

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 高知県 (都道府県: 高知県)
 本事業の担当部局名 子育て支援課

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業		
区分	一般メニュー		
関連事業メニュー	1.1.1 結婚支援センターの開設・運営、マッチングシステムの構築		
個別事業名	こうち出会いサポートセンター運営事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日	事業開始年度	平成 27 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	20,719,844		円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題)※全事業共通 本県の人口は昭和60年以降減少し続け、高齢化の進行により、65歳以上の高齢人口が35.5%と、14歳までの年少人口(10.9%)の3倍以上多いという人口構造であり、当面は人口減少が続くことは避けられない情勢である。特に、若年人口の減少が顕著であり、平成22年から令和2年までの10年間で15~34歳男性は約1万6千人(▲22.9%)、女性は約1万8千人(▲25.4%)減少が見られる。 また、令和4年の出生数は3,721人と、前年より369人(▲9.0%)減少し、全国最少となり、合計特殊出生率は、1.36(全国24位)で前年の1.45から低下している。 こうした現状を受け、少子化や若年層の県外転出など、深刻化する人口減少による負の連鎖を克服し、本県の地方創生の実現に向けて人口減少対策を全庁を挙げて強力に推進するため、高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部に人口減少対策プロジェクトチームを設置し、「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下「総合戦略」)の改定に伴わせて、人口減少対策の抜本的な見直しを行っている。 方向性としては、人口減少による負の連鎖の克服を目指して、「若年人口の増加」、「婚姻数の増加」、「出生率の向上」の抜本強化を図り、あわせて、横断的に関わる政策として、「地域社会における固定的な性別役割分担意識の解消」を図るとともに、若者の流出が顕著な「中山間地域の持続的な発展」につなげることとしている。 さらに、こうした政策を県や市町村、関係団体、県内企業が一体的に進めることで、若者にとって魅力があり、「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望がかなう地域社会を目指す。		
	(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) <当年度の少子化対策の全体像>※全事業共通 本県においては、少子化対策を「第3期高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下「総合戦略」)に位置づけ、「魅力のある仕事をつくり、若者の定着につなげる」「結婚の希望をかなえる」「子どもを生み、育てたい希望をかなえる」という3つの政策と、「固定的な性別分担意識の解消」「中山間地域の持続的な発展」「デジタル実装の土台づくり」の3つの条件整備を基本方針として取り組んでいる。 <本個別事業の位置付け> 総合戦略の「政策2 結婚の希望をかなえる」の基本的方向として、出会いや結婚を後押しする「出会いの機会の創出」と「結婚支援の推進」に位置付け、施策として実施するものである。		
	(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ))		
	(以下、空白欄)		

番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定	
1	結婚支援センターの運営	<p>結婚支援センターにおいて実施する業務は以下のとおり。 【体制】現場責任者1名、一般職員3名、パート職員6名(想定) 【開所日時】高知:日・月 10:00~17:00 火・水・木 13:00~20:00 安芸:予約制としサテライト形式で開所 四万十:日曜日必ず開所。水・木 不定期</p> <p>【事業内容】 ・出会いサポートセンター窓口運営業務 出会いイベントに関する業務、マッチングシステムに関する業務、「高知で恋しよ!!応援サイト」 運営管理、相談に関する業務、独身者を支援するボランティアの養成や活動支援 等 ・出会い結婚コンシェルジュ業務 市町村や各団体企業への訪問、コンシェルジュによる市町村・企業間イベントの調整・実施 ・民間相談所との調整業務 民間相談所会員とのお引き合わせに係る相談対応、マッチングシステム管理、 メールマガジン配信 等 ・会員数の確保に向け、令和5年度退会予定者や活動が鈍化している会員に対する積極的なフォローアップを実施</p>		○	
<p>※(注)3 【次年度以降に向けた事業の方向性】 センター利用者の声の集約、反映や、新規会員登録者の確保に向けた取組等、センター運営にあたってより良いあり方の実践に向けて、県とともに検討し、随時取組のブラッシュアップや次年度以降の取組に繋げるなど、さらに連携した運営体制を目指す。</p> <p>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】</p>					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値	現状値
	合計特殊出生率(R6)			1.7	1.36 (R4)
	安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会になっていると考える人の割合		%	50	22.9 (R5)
	理想的な子どもの数、現実的に持ちたい子どもの数(R6)			理想と現実の数を上昇 理想と現実数の差を縮小	理想の数2.15人 (R5) 現実の数1.77人 (R5)
	平均初婚年齢(夫・妻)(R6)			年齢低下	夫:31.0歳(R4) 妻:29.9歳(R4)
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.36(R4)	
	婚姻件数		件	2,189(R4)	
婚姻率			3.3(R4)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	事業内容番号	項目			
		(アウトプット)			
	1	マッチングシステム会員登録者数	人	900	686 (R5.12)
	1	閲覧回数	回	17,000	11,517 (R6.12)
		(アウトカム)			
	1	引き合わせ成立数	組	400	245 (R5.12)
1	カップル成立組数	組	150	89 (R5.12)	
1	成婚数	組	-	15 (R5.12)	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	<p>センター認知度向上及び会員数増加のため、管内市町村には出張登録閲覧会の開催にあたって広報の協力をいただくとともに、自治体で実施する出会いイベント等の際に、併せてセンター事業についても広報する等、連携した出会い支援の周知に繋げていただく。</p>				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	<p>本事業は、県主導で事業を展開するが、民間事業者においては、高知家の出会い・結婚・子育て応援団として登録していただき、本事業の周知及び広報PRにご協力いただく。 また、地域の独身者に対して、県の出会い・結婚支援事業の周知及び広報PRにもご協力いただく。 さらに、令和6年度より、県会員と民間相談所会員によるクロスマッチングを行えるように制度を見直すなど、マッチング率の向上を目指して連携を強化していく。</p>				